

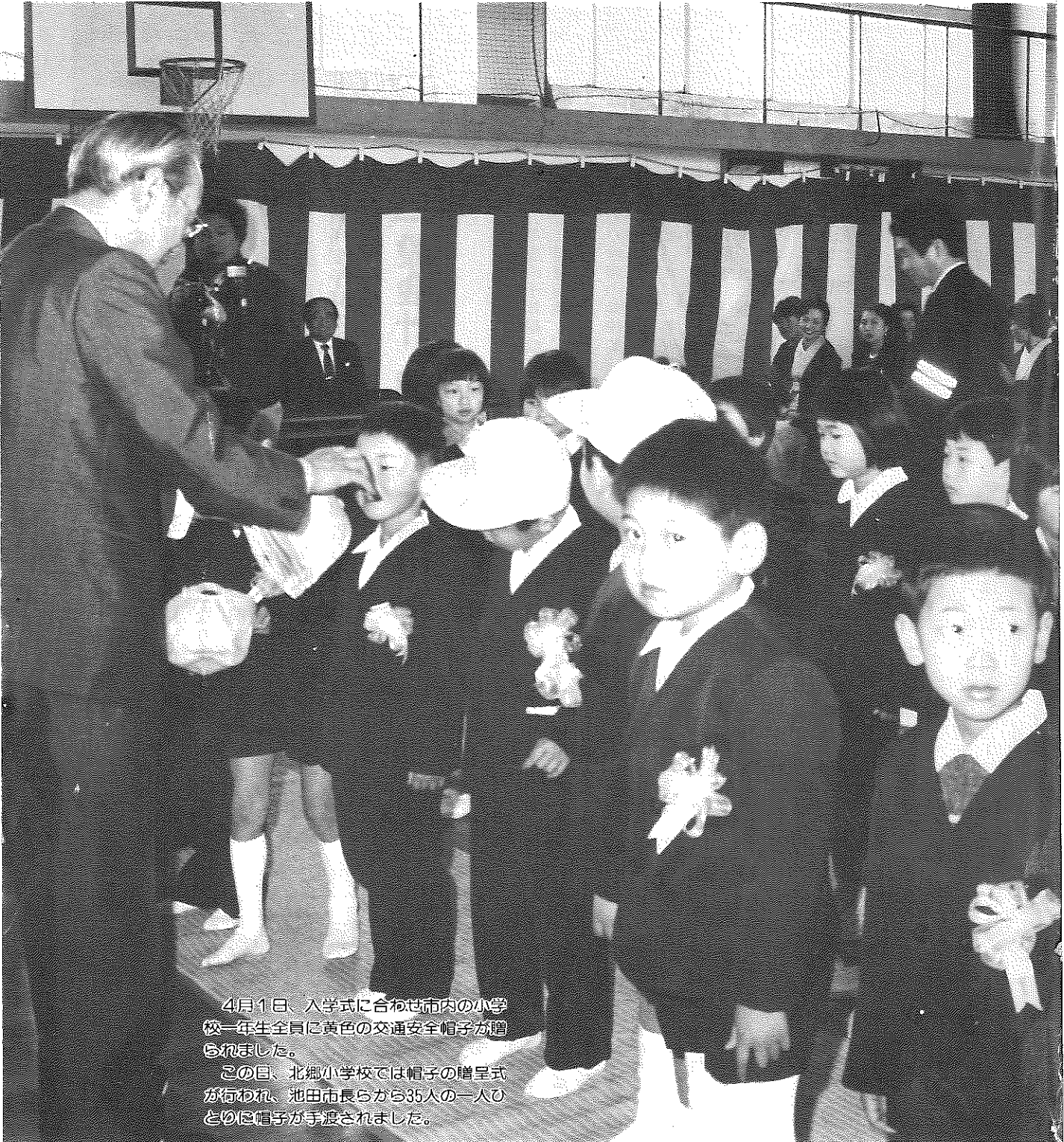
# 4 かつやま

昭和62年4月9日発行

主  
な  
内  
容

- 62年度当初予算  
2.8%伸びの総額126億円……2～5P
- 議会報告、三月定例会から……6～10P
- グループ紹介、韓国遠征する  
女子駅伝チーム……12P
- 郷土人物史 山内淡月……12P
- お知らせ、市民カレンダー……14～16P

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)



4月1日、入学式に合わせ市内の小学校一年生全員に黄色の交通安全帽子が贈られました。

この日、北郷小学校では帽子の贈呈式が行われ、池田市長らから35人の一人ひとりに帽子が手渡されました。

人口(62.3.1現在) 男 15,078人 女 15,998人 計31,076人(+9) 世帯数7,724(-1)

62年度予算

# 2.8%伸びの総額126億円

## 活力と魅力あふれるまちづくりに

三月定例市議会において、市の六十二年度予算が決まりました。

予算規模は、総額で百二十五億八千五百万円、前年度より三億四千八百万円多く、二・八%の伸びとなりました。

内訳は、一般会計八十億七千六百万円（対前年度当初比六・二%増）、特別会計四十一億四千万円（同三・五%減）、

企業会計三億六千九百万円（同七・〇%増）です。新年度予算のあらましについて報告します。

### 一般会計 初の八十億円台に

#### 円高不況対策に重点

六十二年度の予算編成にあたっては、「徹底した経費節減と、当面する課題の中から、その緊急性、重要性を見極めながら、限られた財源の効率的、計画的配分」に努めました。

国の財政状況は、年々厳しく、特に国の補助率の引き下げにより、地方財政の財源不足は深刻化を増しています。当市においても、補助率カットにより老人福祉、児童福祉などで約一億三千五百万円が一般財源の持ち出しとなっています。こうした厳しい財政状況のもと、勝山市は二十一世紀への飛躍に向け、市政推進の四つの柱――

- 快適な生活環境の整備
  - 幸せな社会福祉の充実
  - 健全な教育、文化、体育の振興
  - 豊かな産業の発展と観光開発
- を基調に、活力と魅力あふれる情操環境都市「勝山」の実現を目指しています。市民の皆さんのご協力をお願いします。

#### 一般会計

一般会計の当初予算は、初めて八十億円を超える八十億七千六百九万五千円、対前年度当初比六・二%増となりました。伸びた理由は、円高不況対策資金貸付金などの新設や北部中体育館改築など教育施設の整備に大型予算を組んだためです。同じく、五月開眼する越前大仏に關連するイベントや周辺地域の整備、特産品づくりの奨励などに予算を措置し、観光都市へのスタートの年にしたいと考えています。

#### 財源の確保

財源確保として、市税収入を対前年度当初比五・一%増の二十三億三百六十三万円としました。国から配分される地方交付税は、二・四%減の二十二億二千六百万円を計上しました。市税と交付税で歳入全体の六割近くを占めています。一方、特定財源である国庫支出金は一

四・四%増、県支出金で四・八%増を見込んでいます。市債（借り入れ金）については、二二・八%増となりました。売上税による売上譲与税の計上は見送りしました。公共施設の使用料については現状のままとしました。

#### 特別会計

特別会計は、八会計で合計額四十一億三千九百五十一万七千円、前年度当初比三・五%減となりました。これは、土地区画整理事業、下水道事業のピーク時が過ぎたためです。

企業会計の水道事業会計では、三億六千八百九十六万七千円、前年度当初比七・〇%増となりました。

#### 行革推進

行政改革は、一昨年策定された「行政改革大綱」をもとに、計画的に実施。職員定数の管理、事務処理の効率化など着実に成果を上げています。基本的には、小さな行政体で大きな行政サービスをモットーに取り組んでいます。職員数は、定数三百八十五人に対し現員は十六人減の三百六十九人となっています。

一方、事務効率向上のため、計画的にOA機器を導入。OA化で省力できた人員は、人間でしかできない行政サービスに向けていくよう努めていきます。行政改革の推進には、市民サービスの低下につながることを原則として、今後も積極的に取り組んでいきます。

次のページ

こんな事業をすすめます

● 特別会計

単位：千円

会計名	予算額	前年度比
市有林造成事業会計	35,465	12.9%増
育英資金会計	34,468	15.9%減
国民健康保険会計	12億07,961	2.8%増
国民健康鹿谷直診勘定	24,541	95.8%増
老人保健会計	13億61,399	2.6%増
土地区画整理事業会計	1億55,965	20.7%減
下水道事業会計	12億92,067	8.1%増
簡易水道事業会計	27,651	12.7%増
計	41億39,517	3.5%減

● 企業会計 (水道事業会計)

単位：千円

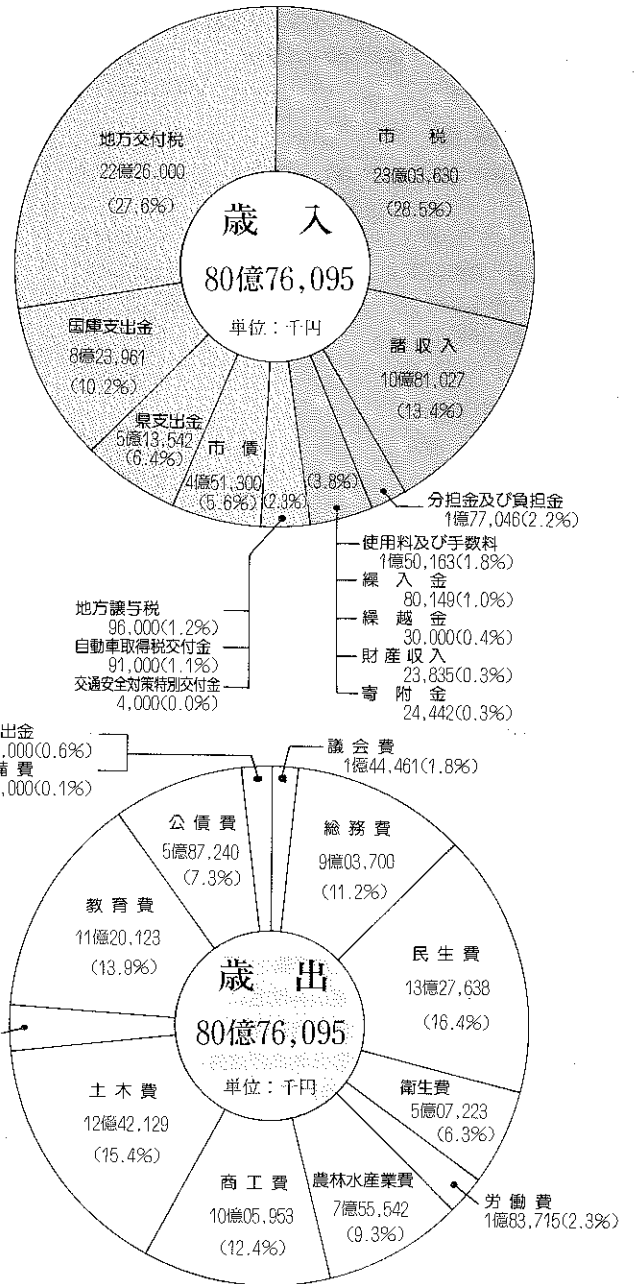
- (収益的収入) 2億80,353
- (収益的支出) 2億24,780
- (資本的収入) 1億08,640
- (資本的支出) 1億44,187

第5次拡張事業および配水改良事業費は1億31,278千円です。資本的収入額が支出額に対し不足する額35,547千円は61年度損益勘定留保金で補てんします。業務の予定量は、給水戸数5,655戸(205戸増)、1日平均給水量5,490m<sup>3</sup>(350m<sup>3</sup>増)。

( )内は前年度当初予定量と比較

● 一般会計款別内訳

自主財源(47.9%)  
依存財源(52.1%)



消防費 7,800円	商工費 32,300円	土木費 39,900円	民生費 42,700円
そのほか 60,500円	衛生費 16,300円	農林水産業費 24,300円	教育費 36,000円

一般会計  
市民一人あたりに使われる  
予算 総額259,800円  
(3月1日現在の人口で計算)

# 主な事業

## 衛生関係

- ▶ごみ収集(可燃、不燃)運搬業務委託 4,749万円
- ▶ごみ最終処分場環境アセスメントなど委託 390万円
- ▶クリーンセンター運転管理など委託 2,259万円
- ▶し尿処理事業 1億1,329万円

## 土木関係

- ▶都市計画街路事業(元禄線、立石線、西環状線) 2億0,600万円
- ▶公園事業(弁天緑地) 1,600万円
- ▶緊急地方道整備事業 1億3,500万円
- ▶市道改良事業に 1億3,491万円
- ▶水路改良事業に 6,550万円
- ▶橋りょう改良事業に 1,400万円

## 克雪対策関係

- ▶除雪ドーザー購入 1,770万円
- ▶防雪事業 3,930万円
- ▶雪害流雪溝事業 5,800万円
- ▶特殊改良1種事業 3,200万円

## 消防・防災関係

- ▶防火水槽新設事業に 3,200万円
- ▶防災まちづくり事業に 1,544万円
- ▶急傾斜地崩壊対策事業負担金(小原、北野津又、蓬生、薬師神谷で) 910万円
- ▶交通安全施設の設置などに 500万円

## 上・下水道関係

- ▶上水道拡張、改良事業 5,259万円
- ▶下水道事業(管敷設) 4億4,513万円

## 老人福祉関係

- ▶特別養護老人ホームさくら荘措置費として 7,236万円
- ▶デイ・サービスセンター建設補助金に 750万円
- ▶寝たきり、痴呆性老人介護者激励費 207万円
- ▶ひとり暮らし・老人世帯除雪作業員派遣費 100万円
- ▶老人日常生活用具給付事業に 88万円
- ▶施設入所措置費(さくら荘除く)に 1億1,659万円

## 身障者・精薄者福祉関係

- ▶重度身体障害者入浴サービス 16万円
- ▶盲人ガイド・手話奉仕員派遣事業に 20万円
- ▶除雪作業員派遣費として 32万円
- ▶福祉タクシー助成費として 38万円
- ▶補装具交付費 197万円
- ▶更生医療費 228万円
- ▶身障者施設入所措置費 5,534万円
- ▶心身障害児福祉センター運営委託費 333万円
- ▶精薄者施設入所措置費 1億1,205万円

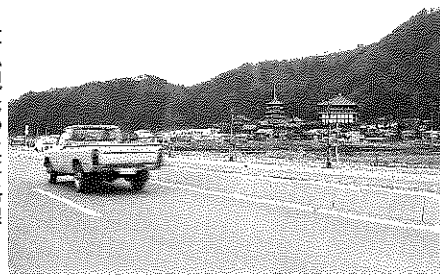
## 児童福祉関係

- ▶鹿谷児童センター建設事業に 5,569万円
- ▶保育所事業に 5億671万円
- ▶母子福祉事業に 453万円

## 保健関係

- ▶鹿谷診療所改築事業に 1,331万円
- ▶人間ドック個人負担軽減措置 52万円
- ▶保健計画策定費に 41万円
- ▶保健予防事業に 3,413万円

▶大仏観光の主要路線となる東縦貫線



まず、衛生面においては、昨年操業開始したクリーンセンターの運転管理やごみ収集運搬などの業務委託費を引き続き予算化。公害防止策として、各種検査料を計上し、万全を期していきます。

また、不燃物最終処分場の環境アセスメントや基本計画作成業務を委託します。下水道は、今後も計画区域四二三区内の下水管敷設工事すすめ、年度末までに約八五%実施を目指します。

橋の架設工事は、滝波地区で通学橋の架け替えを二カ年で実施します。消防・防災面では、防災まちづくり事業として各地区(公民館を拠点)との緊急情報連絡システムの整備をすすめます。

特別養護老人ホーム「さくら荘」が、五月中旬から定員五十人で開所します。それに伴う入所措置費を計上しました。本年度は、老人ホームに隣接して「デイ・サービスセンター」を建設し、在宅のお年寄りに向けた入浴サービスや一時保護など、在宅介護に取り組みます。今回、その建設補助金を予算化しました。

また、寝たきり、痴呆性老人問題は、家庭内でも深刻となつてきています。そこで、介護者(家族)への激励事業や福祉タクシー事業も引き続き実施します。新規事業としては、老人世帯への除雪助成や重度身障者への入浴サービスを始めます。次いで、児童福祉面では、本郷保育園火災以後、鹿谷地区内保育園の再編に努め、四月から社会福祉法人「鹿谷保育園」としてスタートします。その入所措置費を予算化しました。さらに、校外における児童の健全育成を図るため、市内

で五番めとなる鹿谷児童センターを建設します。医療保健関係では、市民の皆さんの健康増進をより図っていくため「市保健計画」の策定に取り組みます。また、人間ドックの個人負担の軽減を図り、病気の早期発見、早期治療を推進していきます。

# 主要道路の整備促進を

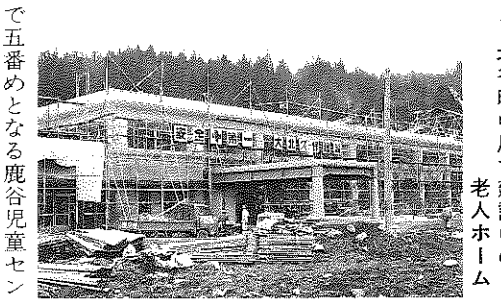
快適な生活環境の整備

三月末現在での下水道使用戸数は、八百二十四戸(二四・二%)。さらに、加入促進を図っていきます。次に、道路関係ですが、この五月、越前大仏の開眼を迎え、道路整備が緊急課題となつていきます。特に、福井・勝山間の国道四一六号の整備促進を積極的に働きかけていくとともに、市街地における街路整備をさらにすすめます。土地区画整理事業では、猪野瀬地区で調査に入ります。

## 幸せな社会福祉の充実

# 在宅介護サービスを拡充 通所施設を建設

寄りに入浴サービスや一時保護など、在宅介護に取り組みます。今回、その建設補助金を予算化しました。また、寝たきり、痴呆性老人問題は、家庭内でも深刻となつてきています。そこで、介護者(家族)への激励事業や福祉タクシー事業も引き続き実施します。新規事業としては、老人世帯への除雪助成や重度身障者への入浴サービスを始めます。次いで、児童福祉面では、本郷保育園火災以後、鹿谷地区内保育園の再編に努め、四月から社会福祉法人「鹿谷保育園」としてスタートします。その入所措置費を予算化しました。さらに、校外における児童の健全育成を図るため、市内



◀北谷町中尾で建設中の老人ホーム



# 主 な 事 業

## 学校教育関係

- ▶ 北部中学校屋体増改築事業 2億3,050万円
- ▶ 北郷小学校校舎改修事業 4,073万円
- ▶ グラウンド整備事業(三室小、中部中) 5,335万円
- ▶ 自然教室推進事業補助金 150万円
- ▶ 特殊教育就学奨励費(小・中) 144万円
- ▶ 育英資金貸付金に 3,436万円

## 社会教育関係

- ▶ 荒土公民館増築事業 2,851万円
- ▶ 国際青年の船参加者補助金 35万円
- ▶ 国際婦人の船 7万円
- ▶ 各公民館講座講師謝礼に 284万円
- ▶ 明日の勝山を築く市民運動に補助 55万円
- ▶ 市立図書館図書購入費 90万円

## 社会体育関係

- ▶ 小・中学校体育館開放事業に 216万円
- ▶ 市体育協会補助金に 190万円
- ▶ 児童の船、少年の船、若人の船参加者補助 27万円
- ▶ 運動広場などの整備補助に 250万円

## 農 林 業 関 係

- ▶ 農村総合整備モデル事業に 8,445万円
- ▶ 団体営農道整備事業に 4,343万円  
(北野津又など5カ所)
- ▶ 新農業構造改善事業 北市地区 5,325万円
- ▶ ふるさと特産づくり 353万円  
(2季どりいちご、花卉生産、大仏里芋、大仏いちご など)
- ▶ ふるさと村銀行設置に 50万円
- ▶ 転作、ミニ団地化奨励に 1,700万円
- ▶ 他用途米出荷奨励に 800万円
- ▶ 低収田地域土壌改良事業に 150万円
- ▶ 林道改良事業に 1億792万円  
(新道線、坂東島線、一本松線、法恩寺線)
- ▶ 間伐促進総合対策事業に補助 415万円
- ▶ 林業構造改善事業に 6,268万円  
(芦谷線など)
- ▶ 東山いこいの森大型バンガロ一開設に 268万円

## 商 工 関 係

- ▶ 円高不況対策資金貸付金に 2億円
- ▶ 事業開始資金貸付金に 1億円
- ▶ 工業振興助成金に 8,270万円
- ▶ 商店近代化資金に 2,500万円
- ▶ 設備近代化資金に 7,000万円
- ▶ 中小企業振興対策資金に 4億円
- ▶ 市民生活安定資金に 1,500万円
- ▶ 奥越地場産業センター補助金に 252万円

## 観 光 関 係

- ▶ 越前大仏開眼イベントに 2,000万円
- ▶ 法恩寺山スキー場気象調査委託 818万円
- ▶ 平泉寺大型駐車場設置負担金 834万円
- ▶ 青少年旅行村、テニスコート舗装 500万円
- ▶ 夏まつり、歳の市、弁天桜まつりなどの補助 100万円
- ▶ 観光協会補助金に 176万円
- ▶ 市勢要覧作成 375万円

## 健やかな教育・文化・体育の振興

# 北部中体育館 全面改築

次代を担う青少年の健全育成は、当市にとってもたいせつな施策です。学校、家庭、社会が一体となって組織されている青少年健全育成勝山市民会議を中心として、よりいっそう健全育成を推しすすめていきます。

次に、体育振興では、昨年に続き地区運動広場設置に對して、一定の補助を行っていきます。自主的な体力づくり運動への指導、援助に努めていきます。

学校施設の整備については、本年度、北部中学校の体育館を改築します。鉄筋平屋建て(二、三三四平方メートル)で、規模設備面でもより充実させます。北郷小学校では校舎の改修を行います。そのほか、三室小、中部中でグラウンドの整備、成器南小学校では、その調査に入ります。

社会教育では、各公民館を中心に生涯学習の推進を図っていきます。荒土公民館では増改築工事を行います。

文化面では、引き続き芸術劇場、文化講演会を行います。さらに、勝山の歴史と文化展は、勝山歴代藩主の「小笠原氏の文芸展」を予定しています。



改築する北部中体育館



水菜のバック加工

地場産業の振興では、急激な円高不況に対処するため、新規に円高不況経済対策資金および事業開始資金を預託し、低利率の貸し付け制度を開始します。

新しい産業起こしや新商品の開発にも地場産業センターを拠点として積極的に取り組んでいきます。

農業については、米余りにより転作目標面積が増加。当市の場合でも三九・六%増の三八八・三割の配分を受け、今後の対応を決定します。

今後の農業経営に大きな転換期を迎えています。こうした中、六十二年度から国の「水田農業確立対策」を実施し、集団転作による農業特産品の開発・研究に力を入れていきます。

林業においても、林道改良、市有林造成のほか間伐材を利用した土産品などの開発・研究に取り組んでいきます。

観光開発関係では、五月開眼の越前大仏をまちの活性化へのテコとし、観光都市実現に向け各種事業をすすめます。法恩寺山開発は、本年度も引き続き気象調査などを行い、スキー場を中心とした一大リゾートゾーン実現を目指します。温泉開発は、現在、浄土寺で掘削中の正式結果を見て、今後の対応を決定します。

## 豊かな産業の発展と観光の開発

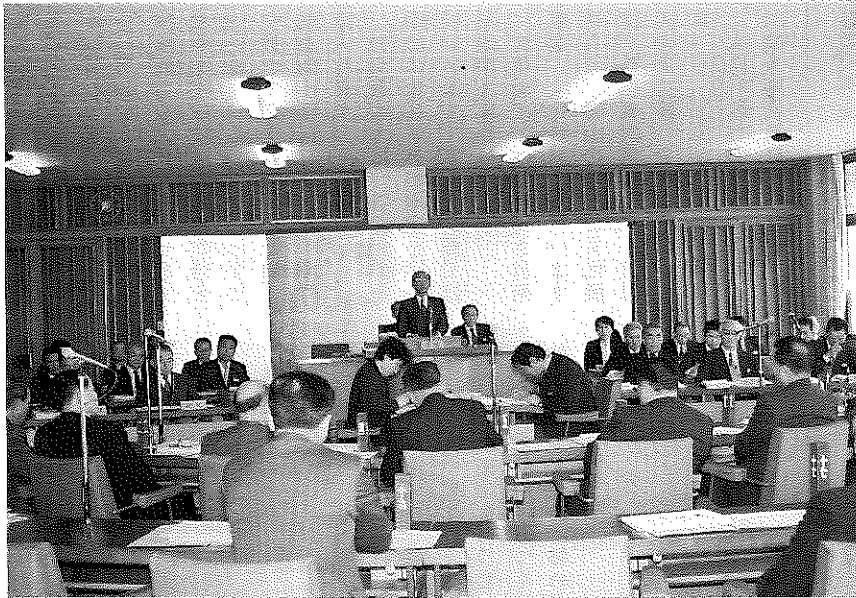
# 円高不況に 低利貸し付け制度設置

# 議会報告

# 三月定例会

## 62年度一般会計予算など22件可決

### 「売上税反対」の意見書提出決める



▲ 三月定例会で提案理由を説明する池田市長

勝山市議会三月定例会は三月六日、会期十五日間で開会され、六十二年度一般会計予算など二十二件を可決し、三月二十日に閉会しました。

議会では、「売上税創設反対に関する意見書」を関係省庁へ提出することを決めました。

一般質問は三月九日、十日の両日行われ、和田雅弘、今井三右衛門、上山留治、佐々木隆也、近藤栄治、岡田開蔵、竹内久三、嶋田政憲、山岸敏夫、藤田直治、松島平五郎、川村音一の各議員が、それぞれ質問しました。

## 可決された主な内容

六十二年度予算以外で、可決された主な議案の内容は次のとおりです。

◆六十一年度一般会計補正予算を一億一千八百三十五万円追加し、総額七十八億三千七百五十八万六千円としました。

国・県の補助事業の確定に伴う関係予算の補正をはじめ、この冬の除排雪に要した経費のほか、六十一年度内に対応措置しなければならぬ諸経費について補正したものです。

内容は、泉源掘削工事費、生活路線バス運行維持補助金、急傾斜地崩壊対策事業負担金、特別養護老人ホーム建設補助金、クリーンセンター敷地購入費、工業振興助成金、消防緊急情報システム関係費などです。

◆教育委員、選挙管理委員など六つの行政委員会委員の報酬を、県内類似都市の状況を勘案の上、それぞれ引き上げました。

おむね九割の引き上げで、四月一日から実施します。

◆市税である木材引取税を廃止するとともに個人住民税、固定資産税に係る前納報奨金交付率を一〇分の一から一〇分の〇・八に引き下げました。

◆消防団員の年報酬を、県内類似都市の状況を勘案の上、二年ぶりに引き上げました。

引き上げ率は五％で、四月一日から実施します。

◆保育所保育料の納入日を毎月五日から十五日に変更しました。

◆法律の改正により、災害援

護資金の貸し付け限度額を百八十万円から二百五十万円に引き上げました。

◆人権擁護委員の佐々木連澄氏が辞任されたので、後任として美濃武雄氏(63) 芳野町一丁目を法務大臣へ推薦することになりました。

3月定例会

## 一般質問

(要旨)

### 大蓮寺川の改修について

和田議員 ①中学校における進路および生活指導をどのようにすすめているか。

理事者 ①生活指導については、PTAの機能を地域へ出かけるような体制にし、地域との連携を充実して、取

り組んでいきたい。

進路指導については、全員入学したい、させたいの思があるが、市内の両高校が全日制普通科体制ということもあり、なかなかむずかしい。父兄の協力を得ながら適正な指導をしていきたい。

和田議員 ②奥越地域の四高校の教育課程を見直し、商業高校設置など、特性化を図るべきでないか。

理事者 ②進路指導とも関連があるが、受け皿としての教育課程の吟味が必要。それぞれ、特性を生かした高校にということ、県へ上申している。本年に入って、診断と方策の協議を始めたようだ。

和田議員 ③大蓮寺川の改修について、その後、どのように取り組んでいるか。

(次ページへ続く)

理事者③一昨年七月、市のプロジェクトチームをつくり、関係区長と合同会議を持った。現在、コンサルタントへ調査設計を依頼しており、その結果をみてすすめていきたい。

### 長尾山の開発について

今井議員①長尾山の開発について、その後の経過を聞きたい。

理事者①以前にも話があったが、景観を生かした開発が必要。長尾山には「みどりのマスタープラン」や「総合振興計画」で公園計画があるが、専門家にかけて計画をしなければならぬし、国の補助問題などもあり、多少の時間がかかる。

今後、利用区分を煮詰めるための調査費を計上していきたい。

今井議員②福井―勝山間の道路整備促進については、その後、どのように対応していきたいか。

理事者②沿道の市町村で、仮称勝山街道改修促進期成同盟会をつくる話があったが、その後、もっと広い視野に立つて、福井市東部も含めた沿道市町村の開発を促進する運びになった。新年度に入ると、早々にすすめていきたい。

今井議員③流雪溝改良に伴う水源確保について、どう対処しているか。

理事者③流雪溝の水源は、新・旧大用水、砂留花用水に頼っているが、漏水箇所の改修などに努力している。

砂留花用水の水源確保と将来のため、浄土寺川の上流に多目的ダム建設を、と六十二年に本格的調査をするので、市としても建設省の方へ強力に働きかけていきたい。

今井議員④七里壁などの急傾斜地の崩壊対策は、その後どうなっているか。

理事者④本町四丁目地係は六十二年度で、栄町地係と薬師神谷地係は六十三年度から六十四年度で、また、黒原地係は六十四年度で着工の予定となっている。

いろいろな補助基準があるので、今後も県や国へ働きかけて安全に努めていきたい。

今井議員⑤通学道路計画予定地に建築許可をしたために、道路を変更しなければならなくなった。もっと慎重にすべきでないか。

理事者⑤交渉が難航しているうちに地主の一人が貸してしまっただけで、いろいろ話をしたがむずかしく、道路予定地を変更せざるを得なかった。今後、こういうことのないように努めたい。

いろいろな補助基準があるので、今後も県や国へ働きかけて安全に努めていきたい。

### 第一次・第二次産業への第三セクター方式の導入について

上山(留)議員①現在、行政改革がすすめられているが、職員は何人減ったか。また、六十五年度に行政改革が完了した時点で何%削減となるのか。

理事者①現行の職員定数は三百八十五人であるが、六十五年十二月末で十六人減少している。削減率は四・一%である。六十五年度末には三百四十九人となり、現在よりもなお、二十人の減となる。削減率は五・四%の予定。

上山(留)議員②職員の士気を高めるために、どのような管理手法を採り入れているか。

理事者②研修など各課で一部実施しているが、全体で組織だったものは手薄い。

市は一般企業とは違うので、民間で導入しているQC活動を全面的に採り入れることはむずかしいが、採り入れられるものは採り入れていきたい。

上山(留)議員③第一次・第二次産業に第三セクター方式を採り入れて、企業開発をできないか。

理事者③地場産業センターで第二次・第三次産業の商品開発など行っているが、これ

は第三セクター方式と捉えている。

第一次産業の農業に第三セクター方式を採り入れることは、現在、たいへんむずかしくて結論が出ていない。どういことがいいか検討課題となっている。

佐々木議員①越前大仏を訪れる観光客を市街地へ誘導する方策と駐車場の問題をどのように考えているか。

理事者①いろいろなアイデアを考え、努力しているが、最終的には商店街自身の問題として真剣に考えていただきたい。市としては助成策など十分配慮していく。

### 観光客の市街地誘導について

佐々木議員①越前大仏を訪れる観光客を市街地へ誘導する方策と駐車場の問題をどのように考えているか。

理事者①いろいろなアイデアを考え、努力しているが、最終的には商店街自身の問題として真剣に考えていただきたい。市としては助成策など十分配慮していく。

駐車場の問題は、市街地にそれだけの用地確保が困難で頭が痛い問題だ。勤労青少年体育センターや雁が原などを利用し、バスで送迎するようなど、あらゆる方向を検討しながら観光客の利便を図ってきたい。

佐々木議員②左義長会館の建設について、どのように考えているか。

理事者②多田社長が城の建設を予定されているので、郷土歴史資料館などとの整合性を考えながら、慎重にすすめてい

きたい。

佐々木議員③家庭、地域社会が責任を持って健全な青少年を育てる環境づくりがたいせつであるが、校外補導とも関連して、どのようにしているか。

理事者③校外補導には相当綿密な組織であったっているが、末端まで徹底していない点がある。今後は、地域社会と家庭との関係の網を張って取り組んでいきたい。

### 多田社長の城建設に對する市の考え方について

近藤議員①多田社長の城建設に対する市の考え方について、次の点を問う。

(1)歴史的背景のない勝山城の建設位置と名称について、問題はなにか。

(2)宗教的施設に変更するようできないか。

理事者①(1)位置については越前大仏から見え、また、城からも越前大仏が見える所というところで、猪野の丸山地籍に予定されている。五千坪余りの公園をつくり、その中に建てたいという計画。現在の時点で、場所の変更は至難だと思ふ。

城はあくまでも現代の城ということで、規模はかなり大きい。名称については、まだ

決まっていない。

(2)越前大仏と離れた所での宗教施設はムリだと思ふ。現状では、多田社長に話すつもりはない。

近藤議員②精神障害者に対する市の救護策はないか。

理事者②現行制度の中ではたいへんむずかしい問題があり、国の制度、財政面の改善などを働きかけていきたい。

近藤議員③越前大仏開眼に併せたイベントは、どのようなものと考えているか。

理事者③イベントについては八十余りの要望があったが、討議の上、三十ぐらいにまとめた。市が直接やるものや市民の会に委託するものなどあるが、歓迎看板の設置、大仏まつりのポスター・観光パンフレットやエコーはがきなどの作成、健康ウォーク、福井の大鼓競演など予定している。

新年度に入って具体的に取り組んでいく。

近藤議員④コンサルタントに対する市の考え方を聞く。

理事者④開発や増設の設計などには、市も専門家のコンサルタントを採り入れることが多い。それぞれの所管事業の判断に立って行うので、統一的なものはない。

今後ケース・バイ・ケースで対応していきたい。(次ページへ続く)

### 法恩寺山の開発について

**岡田議員** ①法恩寺山開発に際し、国が提案予定のリゾー卜地域整備の法案との関連はどうか。

**理事者** ①法恩寺山の開発は民間活力導入の第三セクター方式を採り入れないとできない。

国は地域の活性化を図る第三セクターへの支援制度を計画しているが、各省庁によって若干内容が違う。

市としては通産省と話をすすめているが、通産省は「産業構造転換田消化臨時措置法」を国会へ提案している。

この法律が通れば、地域指定は十月下旬になる見通しで、現在、それに向かって諸準備をすすめている。

地域指定になると、国の資本参加、低利の融資などのメリットがある。

第三セクターは開発のメーンとなる企業をどこにするかが問題なので、内々に検討をすすめている。

**岡田議員** ②大仏諸施設の課税対象とその評価額、課税額を聞きたい。

また、法人市民税課税についても問う。

**理事者** ②相互不動産が取得

した土地、家屋については、固定資産税、都市計画税を地方税法の課税基準により課税している。評価額、課税額は税法の規定により言えない。

法人市民税については、六十一年度ではまだ事務所認定の要件が整っていないので課税していないが、通常の事業活動が開始されると課税することになる。宗教法人にならない限り、一般の企業と変わらない。

今後の課税であるが、法人格がどのようになってくるか清大寺の組織運営によって変わってくるので、万全を期していく。

### 雇用創出事業への積極的対策について

**竹内議員** ①他市で、成果を上げているシルバー人材センターの設立について、どのように考えるか。

**理事者** ①繊維不況で離職や配置転換などが行われており、中高年齢者層に対する影響が大きい中で、シルバー人材センターの設立については十分考えていきたい。

**竹内議員** ②現行雇用対策を当面、具体的にどのように考えているか。

**理事者** ②昨年十一月に緊急雇用安定地域の指定を受けた

が、雇用調整助成金の適用などの特典があるし、また、県でも高年齢者の雇用助成などの制度もあるので、この活用を図るよう指導していきたい。

**竹内議員** ③雇用創出事業の積極的対策を、今後どのように考えていくのか。

**理事者** ③雇用創出を図るには、現在ある企業の経営規模の拡大、新しい企業の誘致、新産業を起こすという三つの方法がある。

新しい企業の誘致は今までもすすめているが、現在、工場団地を造成中であり、今後も積極的におすすめしていきたい。

また、大仏関連の企業へもできるだけ雇用してもらおうよう話をしていきたい。

新年度に入ったら市内企業に呼びかけて、官民一体となった雇用対策の組織をつくり、対応していきたい。

### 情報化社会における通信網の整備について

**嶋田議員** ①情報化社会における通信網の整備に対する市の対応について、次の点を問う。

(1) 勝山市の電話局番88局89局では、ファックスの利用が十分できない状況。この回線の改良には強力な政治的運動が必要といわれるが、この対応を聞きたい。

(2) 市内の電話交換を自動化することについて、どう思うか。

(3) 福祉事務所に身障者専用として、直通電話を設置できないか。

(4) 越前大仏など、観光案内のテレホンサービスをする事について、どう思うか。

**理事者** ①(1)ファックスの対応についてはNTTから事情を聴取して、その結果、どう行動していくか検討したい。

(2) 市内の電話設備は、現在、リース契約をしているし、保守点検、交換業務も委託している。全自動化については、実施した場合十分取り得るデメリットの面も十分踏まえながら検討していきたい。

経費としては、市民会館、教育福祉会館も含めて千二百万円、千五百万円かかる。

(3) NTTから聴覚障害者にあた

いへん便利な新しい電話機器を紹介されたので、関係者と協議して前向きに対処していきたい。

(4) 越前大仏が開眼されるので、大野勝山地区広域行政事務組合において、四月から奥越地区のスポーツ、レジャー、まつり、イベント、交通などのキャブテンシステムサービスを行う。

**嶋田議員** ②県が運輸省へ申請する「国際観光モデル地区」指定に、奥越地区がはずされたが、その理由はなにか。

**理事者** ②「国際観光モデル地区」は一県一地区指定となっており、奥越地区には外国人の訪れが少なく、また、百人以上宿泊できるホテルはない。そういうことから除外されたと聞いている。

**嶋田議員** ③減反に伴う農業振興策について、次の点を問う。

(1) 大仏開眼と観光都市への脱皮を機に、観光客の需要に応じられるような農業の振興を図るべきでないか。

(2) 転作の未達成農家に対する市の対応はどうなのか。

**理事者** ③(1)稲作については水田農業確立対策が打ち出されたが、上質米の生産地という特性を生かしながら、転作田の団地化、周年作を拡大定着させるため、集落ぐるみでの輪作農法の確立に力を入れ

ていきたい。

その他の野菜などについては、越前大仏開眼に伴って土産物特産品として位置づけていきたい。

(2) 未達成農家に対しては、転作目標面積加算、限度数量の減のほか、良質米奨励金の不交付などのペナルティを課されることになる。もう少し詳細なことが明らかになりしだい、検討していきたい。

**嶋田議員** ④社会問題となっているエイズに対する市の対応について問う。

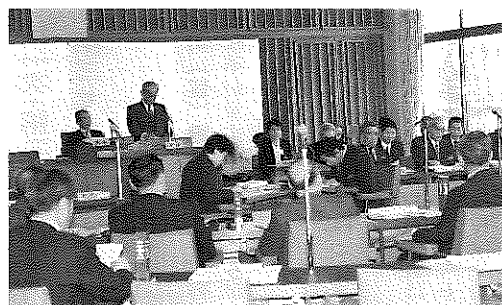
**理事者** ④エイズ対策の柱となる「後天性免疫不全症候群の子防に関する法律」案が国会で審議中であり、国や県から市町村に対する指示、指導はない。

県では、現在、エイズの相談窓口を各保健所と県保健予防課に開設している。

市としては、正しいエイズの知識を理解してもらうため、保健所を中心にパンフレットなどによるPRに努めなければならないと思っている。

学校では、保健体育、保健指導の中で、正しい知識を得させ、いたずらに不安にならない心構えをもたせることを主眼に取り上げていく。

(次ページへ続く)





### 鹿谷地区の騒音公害について

ついで

山岸議員 ①越前大仏に關して、次の点を問う。

(1)市長は、越前大仏を側面的に支えていく奉賛会組織をつくりたいと言ったが、その考えは今も変わらないか。

(2)多田社長は、最も近い時期に管理運営を勝山市および市民にお任せしたいと言われたが、今もその気持ちは変わっていないと思うか。

(3)越前大仏は何宗に属するのか。

(4)「越前大仏市民の会」は奉賛会にこの名をかぶせているだけでないのか。

(5)宗教法人申請予定の越前大仏を盛り上げるためのイベント事業費を、公費で計上するのはに疑義があるが、どう思うか。

(6)この事業委託費は、毎年、計上するのか。

理事者 ①(1)将来的には、市内外の人も含めた奉賛会が必要と考えている。

越前大仏の宗教法人申請はまだのようだが、宗教法人として認可の段階で結成することになる。

(2)当分の間、相互不動産で管理運営をしたいと言っておられるが、越前大仏建立の「発

心」の中で述べられている方針は、その後も変化はないと思っている。

(3)善光寺のような無宗派でいきたいと言っておられる。

(4)「越前大仏市民の会」の性格は、大仏開眼を市民ごぞつてお祝いし、市民サイドから盛り上げようとして、自主的に参加した個人、団体の集まりであり、奉賛会ではない。

(5)本来、市や相互不動産が行うイベントを市民の会へお願いするということと委託費を計上した。多田社長からは、市がそれだけやってくれるなら、千五百万円の寄付をいただいた。

(6)毎年、計上することは考えていない。もし、計上しなければならぬ場合は議会とも相談する。

山岸議員 ②鹿谷地区の騒音公害については、その後も何ら防止策はなされていないか。

どのよう指導してきたか。

理事者 ②騒音防止策の一つとして倉庫建設を計画していたが、いろいろ手続きの段階で異議が出され、現在、中断している。

過日、環境保全審議会の席上へ企業を呼び説明を聴取、天井の改善など改善方法を求めた。

今後解決のため、さらに努力を続けたい。

山岸議員 ③平泉寺荘のトイレを洋式に改良できないか。

レを洋式に改良できないか。理事者 ③平泉寺荘のトイレは工法の関係で洋式トイレに改良することは簡単にはいかないが、利用する人たちの立場に立って対処していきたい。

### 越前大仏の管理運営について

ついで

藤田議員 ①越前大仏の宗教活動はどのように展開されるのか。

理事者 ①長野の善光寺のような無宗派であると言っておられるので、宗教活動もああいう形で行われるものと思う。

藤田議員 ②越前大仏は僧侶や職員など、何人ぐらいで運営管理されるのか。

理事者 ②僧侶や職員は何人ということは聞いていないが、四月から高校新卒者が三十人採用される。

清掃関係や電気関係は委託するらしいが、今後、維持管理のための雇用はあると思う。

藤田議員 ③落慶後の越前大仏への対応をどのようにしていくのか。

理事者 ③観光のPR活動や観光案内などはやっていくが、これらの業務は商工観光課で扱っていく。

ただ、今後も相互不動産との関係から、お城やホテルの

建設問題は企画課で扱っていく。人員配置は今後の異動で考える。

藤田議員 ④越前大仏落慶後、市が求められる行政サービスに、どのようなものがあるか。

上水道の水源対策は万全か。

理事者 ④相当の廃棄物が出ると思うが、この処理は当然市がしなければならぬ。

一般的に上水道の水源は冬期間に不足が考えられるが、大仏敷地内には貯水槽を持っているし、冬期間は観光客が少ないこともあって、現段階では全く心配はない。

藤田議員 ⑤越前大仏への入場料が示されたが、高いという反響が大きい。市長はどう思うか。

理事者 ⑤入場料の高い安いは、越前大仏の将来の経営にも響いてくる。相互不動産でも考えておられると思うが、最終的には社長の判断である。

近いうちに確認をしたい。

藤田議員 ⑥越前大仏と伝統ある勝山の歴史、風土、文化を、どのように調和を図っていくのか。

理事者 ⑥古い伝統を守ることは大事であるが、それにとらわれると発展性がないと考えられるので、そこらあたり

の調和をどのように図っていくかが問題。十分配慮していきたい。

藤田議員 ⑦越前大仏の門前町入居者の一般公募はないのか。

理事者 ⑦門前町の入居については地権者が優先して余裕ができた場合、市内の人を公募するということがあったが、地権者だけでいっばいとなり一般公募はしないと聞いている。

藤田議員 ⑧郷土歴史資料館は多田社長が計画しているお城の中に内造すると言いが、総合振興計画の中に盛り込まれている内容との整合性はどうか。

理事者 ⑧滋賀県の長浜市では城を歴史資料館として利用している。多田社長計画の城の設計業者に、長浜の例を参考にして遺憾のないようにしてほしいと申し上げている。

藤田議員 ⑨左義長会館を多田社長のお城の敷地内に建てる、という話を聞か、なぜあの地点で建てるのかという市民感情もある。どう思うか。

理事者 ⑨建設位置はまだ考えていない。ただ、観光客を誘致するということから考えると、どの場所がいいかという点を十分検討しなければならぬ。

(次ページへ続く)

### 新入学児童の交通安全

## 事故防止は 家族ぐるみの話し合いから

新学期が始まりました。どの家庭でも、希望に胸ふくらむ季節ですね。しかし、忘れてはならないのが交通事故です。新学期を迎えて、まずお母さんに心掛けていただきたい点をあげてみましょう。

- ◆登校時間に余裕を持たせましょう。
- ◆明日の準備は、寝る前にさせましょう。
- ◆出かける間際に、しっかりとしましましょう。
- ◆通学路を歩くように徹底させましょう。
- ◆下校時は道草をさせないようにしましましょう。
- ◆雨の日は身軽で明るい服装をさせましょう。
- ◆物かげで遊ばないように注意させましょう。

### 短期大学などの 新設について

松島議員 ①結婚適齢期を過ぎた三十歳代男性の独身者が多いが、市民結婚相談所の創設について、どう思うか。

理事者 ①社会福祉協議会では以前から結婚相談をすすめているし、農村を中心とした結婚相談協議会もある。

関係機関と連絡をとって、現在あるものと調和させながら、十分検討していきたい。

松島議員 ②松たけの増殖について、行政面からの指導育成はできないか。

理事者 ②勝山は、かつて松たけの産地として有名だったが、今は生産が激減している。松たけの栽培は他のこけ類と違って現地でないとできず、発生の環境づくりもたいへんで個人ではなかなかというところにも問題がある。

人工栽培は極めてむずかしいといわれているが、広島県の林業試験場ではバイオを適用して成功したので、行政面でできることがあれば積極的にすすめていきたい。

松島議員 ③奥越地区に短期大学、専修学校を新設することについて、その後の対応を聞きたい。

理事者 ③十二月定例会でた

いへんむずかしい問題であるとお答えした。その後、私的にその可能性について県教委など上層部へ打診したが、今のところ報告できるような材料はない。

奥越地区の高校教育課程と密接な関連が考えられるので、奥越地区全体の問題としての検討が必要である。

松島議員 ④本町地区は都市計画事業もなく何ら整備されていない。再開発についてどう思うか。

理事者 ④本町地区にはこれといった適用事業はない。市単独で行う事業はばく大な経費がかかるので、調査研究して何かいい方法がないか模索中である。

### 機業転廃業者の 雇用について

#### 川村議員

①繊維不況で、転廃業をしなければならぬ機業の人たちが越前大仏に雇ってほしいとの声があるが、どう思うか。

理事者 ①機業を転廃業する人たちの今後の生活問題が肝要である。どのような仕事に従事するとよいか、いろいろ検討しているが、現実としてたいへんむずかしい問題だ。

当面、越前大仏に関連する仕事に従事していただくのが

てつとりばやいと思う。あれだけ大きい施設になると維持管理の仕事もあるので、雇用については市内の人を優先してほしいと要請している。特にそういう仕事には中高年齢の人の採用が多いと思うので、今までも再三申し上げているが引き続き、さらに強くお願いしていきたい。

川村議員 ②繊維買い上げなどで県の織物構造改善工業組合が国から七十一億円借りたが、このうち、二十八億円は買い上げ代金として支払い、残り四十三億円は運営資金となる。

十六年間で返さねばならないが、市としてのお力添えをいただきたいが、どう思うか。

理事者 ②織物構造改善工業組合の皆さんや県繊維課と十分連絡をとりながら、どう対応していくか相談していきたい。

川村議員 ③非行問題に対する教師の責任について、どのような措置をとったか。

理事者 ③すでに任命権者である県教委と責任の果たし方について協議を済ませている。当該学校の校長には訓告を行った。道義的責任は重大であり、教育行政上の最終責任は教育長である私にある。

越前大仏の開眼落慶を市民サイドで祝う協賛行事のあらましについては、市広報(二月号)でもお知らせしました。

その中で、事前に申し込みが必要な行事などをお知らせします。そのほかの行事については、次号で予定しています。

### 日本海オリエンテering越前大仏大会 (兼第17回 福井県大会)

本大会は、JOLC(日本オリエンテering)公認大会です。全国から約千五百人の参加が見込まれています。市民の皆さんも多数ご参加ください。

日時▽6月7日(日)、雨天決行  
受付時間午前9時~10時30分  
受付案内所▽地場産業振興センター前  
種目▽個人の部 男子28クラス、女子24クラス。

グループAの部 トラム3クラス(一般、家族、少年組、グループ二~五人構成)  
参加料▽個人十七歳以下一、五〇〇円、十八歳以上二、〇〇〇円、トラム一、〇〇〇円(少年組は無料)。

申込先▽所定の「申込書」で参加料を添えて申し込み。「申込書」および大会要綱は、市役所内体育課にもあります。トラムは当日申し込み可。申し込み締め切り▽4月30日(休)

### 大仏開眼稚児行列

主催 越前大仏市民の会

日時▽5月28日(木)、午後場 所▽越前大仏境内  
定員▽三〇〇人。幼児は満三歳から就学前  
参加料▽一人につき五、〇〇〇円。ただし、市民の会員以外は会費一、〇〇〇円をプラス。

申し込み▽参加料を添えて地場産業センター内受付所へ申し込みください。

受付期間▽4月10日(金)~20日(月)

### 記念文化講演会

ジェームス三木氏  
を迎えて

郵便局・北陸郵政局との共催  
日時▽5月29日(金)、午後6時30分  
場 所▽市民会館大ホール  
講 師▽脚本家  
ジェームス三木氏

氏は、NHKドラマ「滯つくし」「独眼竜政宗」の脚本家として著名  
演 題▽ドラマと人間  
入場料▽無料  
なお、講演会前に、「勝山みんなの歌」の発表が予定されています。

### 越前大仏に関する 記録出版物、単行本 写真集 予約受け付け中

「越前大仏市民の会」では、越前大仏の開眼落慶記念として発刊される単行本、写真集の予約を受けています。

■越前大仏記録出版物「越前大仏」(福井新聞社発行)

予約申し込みは、「市民の会」事務局(市企画課内)へ  
88-1111内線232番へ。

■「大仏写真集」(福井テレビ発行)  
大仏開眼までの過程を収めた写真集。A4判、一六〇ページ定価三、五〇〇円(6月中旬発行)  
予約申し込みは、「市民の会」事務局(市企画課内)へ。

# 川や山へ

## ゴミを捨てないで



最近、河川や人目のつかない林の中などへ、ゴミのポイ捨てが目立ってきています。特に、生ゴミ（野菜くずなど）のポイ捨ては、川下の人家だけでなく付近一帯の人が、悪臭や鳥獣の群れで大きな迷惑を被っています。

▲きれいな川にしたい

ゴミは必ず指定袋に入れ、ゴミ集積場へ出してください。川や山へゴミを捨てることは、「ゴミの不法投棄」にあたり法令で処罰されます。四月は河川美化月間でもあります。勝山の美しい自然を守り、清潔なまちづくりをすすめるため、ぜひとも皆さんの協力が大切です。

### 指定袋には

### 名前も忘れずに

燃えるゴミについては、市指定袋で出してください。この四月で、実施一年を迎えます。皆さんの協力ではほぼ完全実施となっています。ただ、無記名の袋も目立ってきています。自分の出した

### 安くなりました

### 指定袋

四月からゴミ袋のねだんが安くなりました。標準小売価格は次のとおり。  
（一）内は旧価格  
大（20枚入り）80枚×65枚 二四〇円（三三〇円）  
中（20枚入り）70枚×48枚 一七〇円（二二〇円）  
小（20枚入り）50枚×35枚 一〇〇円（一二五円）

## 庁舎内の

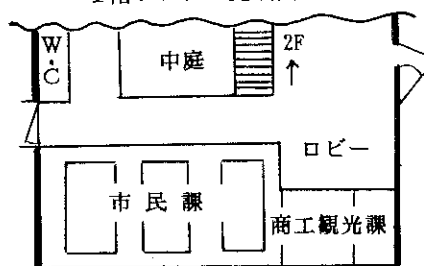
### 課の位置を一部変更

四月から、商工観光課など四つの課の位置が変わりました。ご利用の際は、お間違いないよう注意してください。

内へ。(☎88-3936)  
▽市民課(庁舎一階)  
↓同じフロアでや  
玄関口より奥へ。

- ▽商工観光課(庁舎三階)  
↓庁舎一階玄関側へ
- ▽下水道課(庁舎一階)  
↓市民会館二階へ
- ▽下水道課(市民会館二階)  
↓勝山浄化センター

1階フロア見取図



表玄関

### 燃える粗大ごみは 直接クリーンセンターへ

各家庭で袋に入らない大型ゴミや家具、たたみなどは、直接クリーンセンターへ持ち込んでください。平日は午前九時から午後四時まで（土曜日は正午まで）祝祭日は、午前中のみ受け付けています。ご利用ください。ゴミの直接搬入についての問い合わせは勝山クリーンセンター☎89-2718へ。

## 越前大仏開眼記念

### 「小笠原氏の文芸展」準備中

#### 秘蔵品の出展にご協力を

市文化財保護委員会は、五月二十八日の越前大仏開眼を記念して「小笠原氏の文芸展」を企画、たぐいま、その準備に追われています。勝山藩主小笠原氏は小笠原流札法指南の家でもあり、歴代藩侯の風流は特筆すべきものがあります。展示するものはいうまでもなく藩侯自筆の書画(額・軸)を中心とし、その上、愛用の日用品、什物等があればと期待しています。この機会に、市民各位秘蔵の書画その他の出品をお願いします。協力くださる方は教育委員会社会教育課(電話☎1111)へご連絡ください。なお、現在開催中の「くらしとはきもの展」(教育福祉会館二階)は四月末日で閉館しますので、まだの方はご来場ください。

▶初代藩主貞信の書



## 県政バス「日曜日号」

### 申し込みは往復ハガキで

今年も、県政バス教室が実施されます。県民を対象に、県内の公共施設や史跡を回ります。勝山市発バスも予定されています。申し込みは往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、出発日、出発地を書いて、  
日曜日号  
時 時 5月10日(日)、勝山市  
消防署前8時40分出発  
行 先▽県立美術館(館蔵品  
展実施中)——陶芸館(昼

食)——県立博物館(ひき山の伝統実施中)  
定 員▽55人、小学生以上の子ども同伴可。  
申し込み▽往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、出発日、出発地を書いて  
千九一〇福井市大手三丁目  
一七一―県民相談室あて。  
その他▽各自筆記用具、昼食を持参ください。

# 韓国遠征で親善交流を

## 勝山女子駅伝チーム

春の訪れとともに、すばらしいニュースが飛び込んできました。勝山女子駅伝チームが、県代表として韓国へ派遣されることになりました。今月号は、この幸運を手中にした同駅伝チームの皆さんを紹介します。



今回の韓国派遣は、県陸上競技協会を通じて依頼がありました。第二回北陸女子駅伝六位入賞など県内トップの実力チームということが派遣理由になっています。

韓国の人とできるだけ言葉交わしてきたい。山内直子さん(2)勝山高専二年よく見てきたい。島田美鈴さん(2)勝精高校二年参加できてうれしい。オリ

韓国との関係は、昨年の大会で、地元テレビ局(福井テレビ)が韓国・春川文化放送との取材交流が縁となり、韓国チームを招待しました。そこで今年も、韓国から大会参加の招待を受けることになったわけです。派遣チームの選定は、県陸協で行われ、三月に正式決定しました。

参加する大会は、「第四回江原道女子駅伝大会」で、四月二十五日(土)、首都ソウルの近く江原道春川市で開かれます。チームの一行は、大会二日前にソウル入りし、四泊五日の日程。大会参加のほか、親善行事なども行われ、表敬訪問、施設見学が予定されています。メンバーの皆さんは、

韓国の友人を深めてきたい。初めでの海外遠征。恥しくない走りをしてきたい。山内彰子さん(2)山内

韓国の人とできるだけ言葉交わしてきたい。山内直子さん(2)勝山高専二年よく見てきたい。島田美鈴さん(2)勝精高校二年参加できてうれしい。オリ

参加する大会は、「第四回江原道女子駅伝大会」で、四月二十五日(土)、首都ソウルの近く江原道春川市で開かれます。チームの一行は、大会二日前にソウル入りし、四泊五日の日程。大会参加のほか、親善行事なども行われ、表敬訪問、施設見学が予定されています。メンバーの皆さんは、

韓国の友人を深めてきたい。初めでの海外遠征。恥しくない走りをしてきたい。山内彰子さん(2)山内

参加する大会は、「第四回江原道女子駅伝大会」で、四月二十五日(土)、首都ソウルの近く江原道春川市で開かれます。チームの一行は、大会二日前にソウル入りし、四泊五日の日程。大会参加のほか、親善行事なども行われ、表敬訪問、施設見学が予定されています。メンバーの皆さんは、

韓国の友人を深めてきたい。初めでの海外遠征。恥しくない走りをしてきたい。山内彰子さん(2)山内

参加する大会は、「第四回江原道女子駅伝大会」で、四月二十五日(土)、首都ソウルの近く江原道春川市で開かれます。チームの一行は、大会二日前にソウル入りし、四泊五日の日程。大会参加のほか、親善行事なども行われ、表敬訪問、施設見学が予定されています。メンバーの皆さんは、

韓国の友人を深めてきたい。初めでの海外遠征。恥しくない走りをしてきたい。山内彰子さん(2)山内

参加する大会は、「第四回江原道女子駅伝大会」で、四月二十五日(土)、首都ソウルの近く江原道春川市で開かれます。チームの一行は、大会二日前にソウル入りし、四泊五日の日程。大会参加のほか、親善行事なども行われ、表敬訪問、施設見学が予定されています。メンバーの皆さんは、

韓国の友人を深めてきたい。初めでの海外遠征。恥しくない走りをしてきたい。山内彰子さん(2)山内

▲ 勝山女子駅伝チームの皆さん 写真前列  
左から山岸桃、上田監督、島田、島山  
後列左から杉木、山内、山岸直、工藤  
(敬称略)

今からとても楽しみにしています。

それでは一言ずつ抱負を

上田秋光監督(39)旭町  
チームの調子も良い。ぜひ

がんばってきます。今、全員  
で韓国語を勉強、大会を通じ

韓国との友好を深めてきたい。  
杉木みつるさん(36)赤尾

初めての海外遠征。恥しく  
ない走りをしてきたい。

山内彰子さん(2)山内

韓国の人とできるだけ言葉  
交わしてきたい。

山内直子さん(2)勝山高専二年  
よく見てきたい。

島田美鈴さん(2)勝精高校二年  
参加できてうれしい。

オリ  
ンピック会場もぜひ見たい。

工藤素子さん(2)南都中二年  
アンニョンハシムニカ(こ

んにちわ)習ったばかりの韓  
国語、通じるか心配。

山岸桃子さん(2)南都中三年  
学校を休んでいくので、韓

国のことを勉強してきたい。  
島山理恵さん(2)南都中二年

まるで夢のよう。力いっぱい  
走ってきます。

皆さんの健闘を祈ります。

# 郷土人物史 ⑭

## 淡月道を建設した

### 山内淡月

山内淡月(男)は安政元年(一八五四)上庄村御給(大野市)に生まれ、鹿谷村保田、山内かねの養子となった。明治二十三年、県議員に当選、同二十四年八月、府県制施行に伴って辞職した。

県会議員在職中、最も記念すべき事業は、赤岩すい道の開削と淡月道(現在の藤巻下荒井線)の建設である。

「東ニ赤岩ノ峻嶮アリ、西ニ九頭竜江畔、断崖アリ、車馬ノ往来ハ勿論、時ニ交通杜絶ノ惨アリ」(山内淡月頌徳碑より)の状況で、淡月はこの苦難を見るに忍びず「苦心惨澹、幾度モ県会ノ賛同ヲ求め、百折不撓、遂ニ明治二十三年県費ヲ以テ赤岩隧道ヲ開サクシ、二年ヲ経テ漸ク竣工

した。その功績を顕彰するべく、同二十六年藤巻下荒井間全線改修ノ偉業完成」させた。その他、九頭竜川の三国・勝山間の六人力曳船、小舟渡舟橋の計画、郵便局の開設など数多くの功績を残して、二十六年三十九歳の若さで惜しくも病没した。

漢学の才に富み、金銭には恬淡、二十九年の氾濫の折、彼の所有田畑三ヘクタールが流出し、家運の傾きを早めたという。今日、保田区の伊藤武氏の別邸は彼のものです。昔は鯖江藩主巡視の際休憩された部屋としてたいせつに保存されている。

山内淡月頌徳碑は、「永クソノ功績ヲ子孫ニ伝フルタメ有志相詢リ頌徳ノ碑ヲ建ツル所以ナリ。昭和三十三年十二月三十日」と結んでいる。

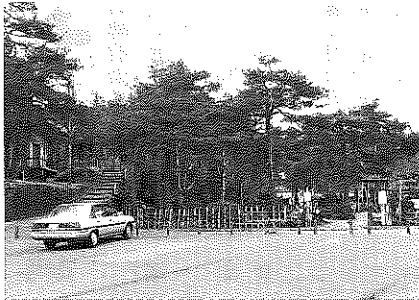
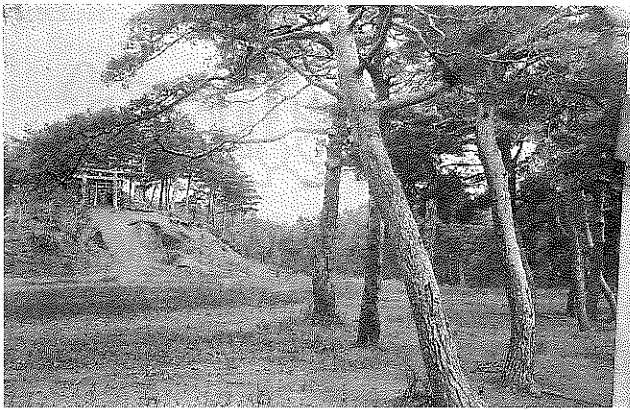
追記・鹿谷公民館長の協力を得て本稿を執筆した。(市文化財保護委員沢田治衛) 次回は松山忠左衛門

山内淡月頌徳碑



▲ 山内淡月





上の写真は、昭和のはじめのころの長山講武台跡です。今から約130年前、長山を勝山藩の軍事訓練場として開墾。ときに、ペリー提督が浦賀に上陸し、日本は開国を迫られていたころです。

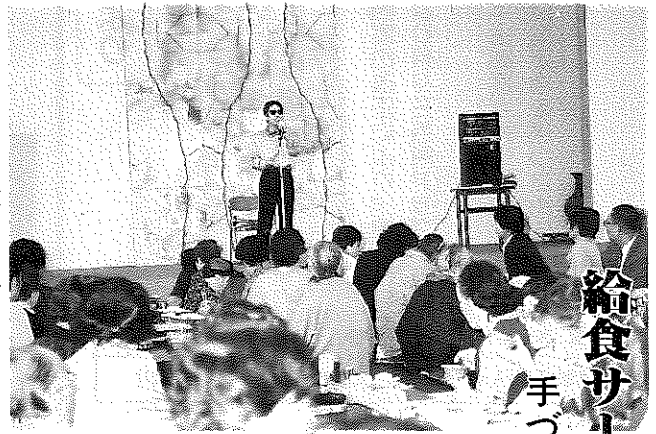
築造には、まちの火消し組などが総動員されました。

「走りやんこ」は、講武台完成を記念して始められたものです。

### 鉄砲の訓練場 長山講武台跡

写真でみるまちの今・昔 ③①

## 話題を追って



伊藤さんの歌とおしゃべり

### 給食サーブス会食会

手づくりの味に舌鼓

給食ボランティアグループ「いずみの会」(北川喜代治会長)は、三月二十八日(土)、配食しているお年寄り五十五人を招いて会食会をもちました。会場の教育福祉会館ホールには、会員手づくりの料理が並べられ、お年寄りとの親交を深めました。アトラクションでは、歌手伊藤あきひろさんの歌やおしゃべりで楽しいひとときを過ごしました。

## 車両事故救出訓練

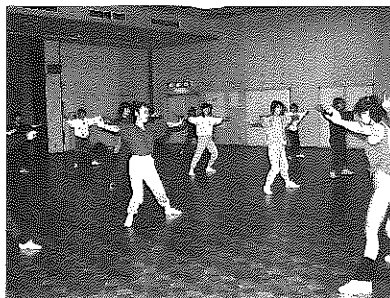
解体技術をマスター



▲ エンジンカッターでドアを切断

三月十七日(水)、市消防署は車両事故を想定した救出、火災防ぎよ訓練を実施しました。訓練には、全署員が参加。横転、衝突、火災の三班に分かれて行われました。衝突事故で車内に閉じ込められた乗客の救出には、エンジンカッターなどの器具による解体技術をマスターしました。

三月十六日(月)から五回、教育福祉会館で「ヤングレディ講座」(市教育委員会主催)が開かれました。市内のOLや学生二十五人が参加。「美しいボディづくり」「心のエクササイズ」「女性のみだしなみ」のテーマに取り組みました。



▶ エアロビクス

### 第5回左義長川柳コンクール

入賞作品(応募句数12句)

左義長川柳コンクールに市内外から百九十二句の応募があり、審査の結果(3/5)次の皆さんの作品が選ばれました。

敬称略

勝山観光協会会長賞

太鼓打つわが子に母の三味やえる

田丸正男 大野市

勝山商工会議所会頭賞

夢にまで太鼓を打つか子の寝言

中山重一 福井市

勝山白絹番傘川柳会長賞

どこか似た父さんゆずりのパチさばき

丸屋仁志 本町二丁目

福井新聞社賞

曲太鼓櫓の顔は別に持ち

大角吉栄 元町一丁目

主婦業を忘れやぐらの三味を弾き

茶谷信子 鯖江市

伝統のやゆ行燈に生き続け

宮口捨三 本町三丁目

福井テレビ社賞

コップ酒太い指にはよく似合う

山内俊枝 石川県能美郡

背の子もうかれ花よの身振りする

森景かつる 元町二丁目

行燈も今日は庶民の声で吠え

反保柳石 本町一丁目

# お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

## 国民年金だより

保険料7,400円/月に  
4月分から適用

四月から年金制度の改正により、保険料がこれまでより月々三百円アップとなりました。  
この改正は、年金制度が将来にわたって、安定した財政運営を保つために行われたものです。

加入別	年次	改正前
一般加入者	62年4月から 月7,400円	月7,100円
付加年金加入者	月7,800円	月7,500円

### ●前納制度をご利用ください

保険料を一年間分前納しますと、保険料の割引があります。毎月の納入による手間も省け便利です。

前納による納入期限は、4月30日(木)までです。お早めにご利用ください。

加入者別 納入方法	一般加入者	付加年金加入者
毎月納入の場合	@7,400円×12 年88,800円	@7,800円×12 年93,600円
前納した場合	年86,660円	年91,340円
割引額	年2,140円	年2,260円

### ●口座振り替えできます

納付書と印鑑をもって、最寄りの金融機関で手続きをしてください。

## 越前染講習会



▲土産品としても好評の越前染

第七回越前染講習会を次の日程で行います。今回は、切り絵、レタリングによる作品づくりです。初めての方も、どしどしご参加ください。

日時 ■4月21日(火) 昼の部  
■午後1時30分～5時、夜の部  
■午後6時30分～9時

場所 ■地場産業振興センター (越前大仏前)  
定員 ■各30人程度  
費用 ■教材費として一、〇〇〇円。(越前染絵具、カラーマットをすでに持っている人は、それを持ってきたください)

必要なもの ■鉛筆、消しゴム、カッターナイフ、ハサミ  
申込先 ■直接、地場産業振興センター  
☎88-13700へ  
電話で申し込んでください。

## 「北陸のまつり」30選 みんなで勝山左義長を

北陸郵政局では、「北陸のまつり」三十選の公募をしています。各県で上位一〇点に選ばれると、絵入りハガキとして発行されます。勝山の観光PRのためにも、どしどしご応募を。

応募締め切り ■5月15日(金)

応募方法 ■官製ハガキに、テーマ番号(勝山の場合、勝山左義長まつり)と記入。  
ハガキ一枚につき一点です。  
あて先 ■〒920-1911 金沢中央郵便局私書箱第35号  
北陸郵政局「北陸のまつり」30選係へ。応募者の中から抽せんして二八〇〇人に賞品。

## 国際青年の船、婦人の船 団員を募集

県・市では、国際的視野を深め、友好親善を目的とした国際青年の船、国際婦人の船の団員を募集しています。

から五十五歳までで、婦人活動のリーダーとして活躍できる人。

定員 ■青年は県内で一〇〇人、婦人は三〇人。市で選考会を行い、県へ推薦します。  
費用 ■コースによって異なりますが約三〇万～五〇万円。その内、半額程度を県・市で助成します。  
申込・問合せ先 ■4月23日(木)までに市教育委員会社会教育課・内線367番へ。

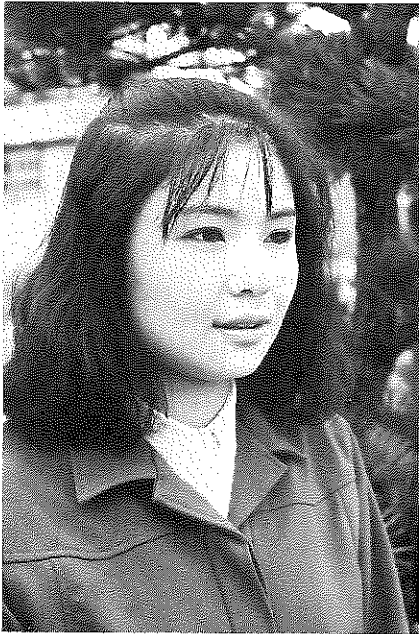
### 近畿青年洋上大学

日程 ■8月14日(金)～8月27日(木)の14日間。  
訪問先 ■中華人民共和国 資格 ■県内の二十歳から三十歳までの男女。  
定員 ■県内で30人  
費用 ■約四十万円(県・市で半額程度を助成)  
申込・問合せ先 ■4月23日(木)までに市教委社会教育課・内線367番へ。

## 委託状況届の提出を 家内労働委託者の皆さんへ

家内労働者に、製造、修理、洗浄、包装などの業務を委託している人(事業主)は、四月一日現在における「委託状況届」を提出してください。

提出期限 ■4月30日(木)  
提出先 ■大野労働基準監督署 (大野市弥生町一三二、☎66-3838)へ。



# 青春 ING

<6>

## 活気あふれるまちに

山内 真寿美さん(23)  
— 本郷

昨年、訪ソ青年の船に参加  
北欧フィンランドでの民泊研修  
がとて面白い思い出。家族の  
開放的な雰囲気がとても印象  
的でした。ソ連は、原発事故  
後とあってか、外国人との接  
触にとても鋭敏なものを感じ  
ました。各国の政治事情や国  
民性の違いがよく分かり、と  
てもいい体験でした。  
今は、鹿谷青年教室の一員  
として活動。「将来もずっと  
この勝山に住みたい。そのた  
めにも若者が働く場が多くあ  
って、活気あふれるまちづく  
りを望んでいます」  
趣味は、得意のケーキづく  
りとドライブとか。二人姉妹  
の姉さん。市内繊維会社に勤務。

## 市立図書館だより 新着図書案内

教育福祉会館2階 ☎88-0800  
(勝山公民館隣)

- 朝日新聞社編「朝日年鑑1987」 ● NHK取材班著「NHK大黄河第四卷仏陀の道」 ● 第一法規「全国市町村 なんでも日本一事典」
- 黒岩重吾著「古代史の謎を探る」 ● 愛新覚羅顯琦著「清朝の王女に生まれて」 ● 津村節子著「私の女友達」
- 川村 功著「肥満はなぜこわいか」 ● 読売新聞社編「ジェット旅客機」 ● 野口 広監修「母と子のやさしいあやとり遊び」 ● 斎藤幸男著「パパの恵子」 ● 長部日出雄著「見知らぬ戦場」 ● 重兼芳子著「熊笹の原に風の道」
- 日野啓三著「砂丘が動くよ

● 貸し出しは 一人三冊まで。2週間以内

● 開館時間 平日と第2・4日曜日 午前9時～午後5時 (土曜日は正午まで)

## 海洋センタープール 監視員募集

市では、勝山海洋センターのプール監視員を募集します。

募集人員 男子二人(年齢不問)、健康に自信のある人

雇用期間 5月1日(金)～9月30日(水)(週1日休み)勤務時間は午後1時～9時まで

申込先 4月20日(月)までに履歴書を市教育委員会体育課へ提出してください。

くわしくは市教委体育課・内線369番へ。

## 不用品交換情報

■譲ります

カラオケセット ラジオ 応接セット 教育機器(リコー) 磁気いす ベビーベッド 鏡 台ドレッサー 深井戸揚水ポンプ 工場用クーラー パイオニヤミニコンポ 電動ミシン タブルベット 机

■譲ってください

耕うん機 婦人自転車 ぶらさがり健康機 オルガン ピアノ エレクトーン 二段ベットのラジカセ 肩たたき椅子 家庭用ロック三本糸ミシン 幼児用自転車取付いす テープレコーダー 家庭用冷凍庫 井戸用揚水ポンプ

希望者は市消費者センター(市企画課内)内線232番。

## あなたもチャレンジ 勤労婦人センターで教養講座

市勤労婦人センターでは、次のとおり婦人教養講座(前期)の受講生を募集しています。中国語講座など新しい講座も始まります。あなたも自分の可能性にチャレンジしてみませんか。

期間 5月から10月までの週一回開講。

対象 市内在住の働く女性

もししくは勤労者家庭の主婦。受講料▽材料費は受講生負担となります。

申し込み▽4月25日(土)までに市勤労婦人センター(☎87-3161)へ。定員になりしだい締め切りますので教材費を添えて申し込んでください。

## 前期教養講座日程

講座名	定員	開講日	内容と講師名(敬称略)
洋裁	24人	5月7日(木) 9:30~11:30	原型からワンピースまで ドレメ式講師 山岸八重子
民謡踊り	30人	5月7日(木) 9:30~11:30	各地の民謡踊りを楽しむ 坂東流筒井会 西村 龍愛
中国語	30人	5月7日(木) 19:00~20:30	あいさつから日常会話 (男性も受講可) 中国語講師 島田 春子
茶道	15人	5月7日(木) 18:30~20:30	煎茶 皇風煎茶礼式 山内 桜美
エアロビクス	30人	5月7日(木) 19:00~20:30	からだリフレッシュ! 健康・体力開発研究会 松下伊佐代
料理	30人	5月7日(木) 18:30~20:30	家庭料理いろいろ 勝山料理学校 富士根信子
アートフラワー	20人	5月7日(木) 9:30~11:30	染め花の世界 アートフラワー講師 松村 信子
書道	24人	5月11日(月) 18:50~20:40	細字かな 毎日書道展審査員 杉下 土龍
着付け	20人	5月11日(月) 18:50~20:40	普段着から式服まで 清水とき学園 山崎 弘子
ヨガ	30人	5月11日(月) 19:00~20:30	心と体の調和を フクイヨガ健康クラブ 坪田 豊
押し絵	24人	5月13日(水) 13:30~15:30	押し絵の技法を学ぶ に志き流押し絵 城地みち子

4/15(水)～5/19(火)

4/15水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 社会保険相談 10:00～15:00 商工会館 心の健康相談 14:00～16:00 保健所	③日	招魂社祭礼 10:00～ 長山公園 憲法記念日
16木		④月	振替休日
17金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館	⑤火	第13回子ども広場 10:00～ 長山公園 子どもの日
18土		6水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (法律) 乙部幸市郎弁護士 心の健康相談 14:00～16:00 保健所
⑬日	みどりの教室 13:00～ 市役所	7木	勤労婦人センター開講日
20月	献 血 オレンジ勝山店前 10:00～12:00 平泉寺白山神社前 12:30～15:00	8金	献 血 10:00～15:00 サンブラザ前 6カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象 61年11月生)
21火		9土	
22水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館	⑩日	第2回県下少年剣道大会 9:00～ 勝山海洋センター
23木		11月	春の交通安全県民運動 ～20日
24金	3歳・1歳半児健診 13:00～14:30 保健所 (対象 59年4月生、60年10月生)	12火	
25土	婦人相談 13:00～16:00 勤労婦人センター	13水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館
⑭日	断酒会 13:00～15:00 市民会館	14木	総合相談 10:00～13:00 教育福祉会館
27月	奥越中体連総合競技会 ～28日	15金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館 7～12カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象 61年10月生～61年5月生)
28火	妊婦セミナー 13:00～16:00 保健所	16土	
⑮水	天皇誕生日	⑰日	
30木	納 税 軽自動車税第1期分 固定資産税第1期分	18月	
5/1金	海洋センター 結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館 プール開放 3～4カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象 61年12月生)	19火	
2土			
<b>日曜給油当番</b> 4月19日(日) 大勝石油(昭和町)、勝山商事(滝波)、市農協(北) 4月26日(日) 勝山商事(沢)、市農協(中央)、竹内石油(勝山) 4月29日(水) 笹木石油(長山)、三谷石油(勝山)、酒井商事(伊波) 5月3日(日) 市農協(南)、酒井商店(芳野)、大勝石油(バイパス) 5月10日(日) 酒井商店(元町)、大勝石油(滝波)、勝山商事(小舟渡) 5月17日(日) 大勝石油(昭和町)、勝山商事(滝波)、市農協(北)		<b>休日救急当番医</b> 4月19日(日) 坪川医院 ☎89-1035 4月26日(日) 池田医院 ☎89-2135 4月29日(水) 松山医院 ☎88-0245 5月分は未定です。  診療時間：午前9時～午後5時 (注)医療機関の都合で変更する場合があります。 問い合わせは市消防署 ☎88-0400へ	

市民カレンダー

市役所

市役所

テレフォンガイド ☎87-3100 直通

☎88-1111 (代)

▼四月から新年度予算で仕事がスタートしました。限られた財源をいかに生かし、市民福祉向上につなげるか、われわれ行政側の腕の見せどころです。きめの細かな行政を目指します。市民の皆さんのご協力をお願いします▼三月定例会の議会報告は一般質問が大部分を占めました。一般質問は、二日間、傍聴席に陣取っての聞き取り取材でした。市政の動きを知る上でもぜひ読んでください▼これまでの市民カレンダー(年間分)に代わって、広報の最後ページを月毎のカレンダー方式にしました。お宅のスケジュール表としてもご利用ください。

編集後記

林野火災を防ごう

タバコ・たき火に注意を

これからは空気が乾燥し、山火事の発生しやすいシーズンとなります。山菜とりや行楽で野山へ入ったら絶対にくわえタバコやたき火をしないでください。